

景気ウォッチャー調査の季節調整値改訂について

令和2年2月10日
内閣府政策統括官（経済財政分析担当）

景気ウォッチャー調査における季節調整は、1年単位（1月-12月）の調査結果を公表後、年1回、米国商務省センサス局によるX-12-ARIMAを利用して実施している¹。

季節調整の方法

各系列に選定したモデルは下記の表のとおり。毎年季節指数の改定に伴いスペックの見直しを行う。また、季節調整に使用したデータ期間は、平成14年（2002年）1月～令和元年（2019年）12月である。

※製造業及び非製造業を除く企業動向関連については、有意な季節性が検出されず、引き続き総合判断・企業動向関連の季節調整値算出に原数値を用いる。

○季節調整のスペック概要一覧

[分野別]

①現状判断（全国）

分野名	小売関連	飲食関連	サービス関連	住宅関連	製造業	非製造業	雇用関連
曜日調整 ^(注1)	TDINOLPYEAR HOL1	なし	なし	なし	なし	なし	なし
異常値 ^(注1)	TC2011.Mar TC2014.Apr TC2019.Oct	TC2008.Dec TC2011.Mar TC2011.Jun	TC2011.Mar TC2011.Jun	TC2011.Mar	TC2011.Mar	TC2008.Dec TC2011.Mar LS2014.Apr	TC2011.Mar LS2011.Jun
ARIMAモデル ^(注2)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 2)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(2 1 0)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)
1. モデルのタイプ	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型
2. 移動平均項数	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×9)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)
3. ヘンダーソン 移動平均項数	13項	13項	13項	13項	13項	13項	13項
4. 特異項の管理限界	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ
予測期間	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月

②先行き判断（全国）

分野名	小売関連	飲食関連	サービス関連	住宅関連	製造業	非製造業	雇用関連
曜日調整 ^(注1)	LPYEAR	なし	なし	LPYEAR	なし	なし	なし
異常値 ^(注1)	LS2009.Mar TC2009.Nov TC2011.Mar A02014.Jan LS2014.Feb LS2014.Apr A02016.Jun LS2019.Oct	TC2011.Mar LS2014.Apr	TC2008.Dec TC2011.Mar LS2014.Apr	TC2011.Mar	TC2008.Oct TC2008.Dec TC2011.Mar LS2012.Dec	LS2009.Mar TC2009.Nov TC2011.Mar A02014.Mar A02016.Jun	TC2008.Oct TC2011.Mar LS2012.Dec TC2016.Jun
ARIMAモデル ^(注2)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 2)(2 0 0)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(2 1 2)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)
1. モデルのタイプ	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型
2. 移動平均項数	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×9)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)
3. ヘンダーソン 移動平均項数	13項	13項	9項	13項	13項	13項	13項
4. 特異項の管理限界	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ
予測期間	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月

¹ 我が国の統計については、季節調整のかけ方に関する基準が示されており、同指針に則り実施している（総務省「季節調整法の適用に当たっての統計基準（平成23年3月統計基準設定）」：http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/kijun3.htm）。

③水準判断 (全国)

分野名	小売関連	飲食関連	サービス関連	住宅関連	製造業	非製造業	雇用関連
曜日調整 ^(注1)	なし	なし	なし	なし	HOL2	なし	なし
異常値 ^(注1)	TC2011.Mar LS2014.Apr AO2019.Sep	TC2011.Mar	TC2011.Mar	TC2011.Mar AO2013.Sep	LS2011.Mar	TC2011.Mar LS2014.Apr	LS2011.Mar
ARIMAモデル ^(注2)	(0 1 1)(0 1 1)	(2 1 2)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(2 1 0)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)
1. モデルのタイプ	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型
2. 移動平均項数	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×9)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)
3. ヘンダーソン 移動平均項数	13項	13項	13項	13項	13項	13項	13項
4. 特異項の管理限界	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ
予測期間	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月

【地域別】

①現状判断

地域	北海道	東北	北関東	南関東	東京都	甲信越	東海	北陸
曜日調整 ^(注1)	LPYEAR	TDINOLPYEAR	なし	なし	LPYEAR	なし	なし	なし
異常値 ^(注1)	TC2011.Mar TC2014.Apr TC2018.Sep	TC2011.Mar TC2011.Jun TC2014.Apr	TC2011.Mar TC2011.Jun TC2014.Apr	TC2011.Mar TC2011.Jun TC2014.Apr	TC2011.Mar TC2011.Jun TC2014.Apr	TC2011.Mar TC2011.Apr TC2014.Apr	TC2011.Mar TC2011.Apr TC2014.Apr	TC2011.Mar TC2011.Apr TC2014.Apr
ARIMAモデル ^(注2)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)
1. モデルのタイプ	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型
2. 移動平均項数	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)
3. ヘンダーソン 移動平均項数	13項	13項	13項	13項	13項	13項	13項	13項
4. 特異項の管理限界	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ
予測期間	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月
地域	近畿	中国	四国	九州	沖縄			
曜日調整 ^(注1)	なし	TDINOLPYEAR	なし	TDINOLPYEAR	なし			
異常値 ^(注1)	TC2011.Mar TC2011.Apr TC2014.Apr	TC2011.Mar TC2014.Apr	TC2011.Mar TC2011.Jun TC2014.Apr	TC2011.Mar TC2011.Jun TC2014.Apr	LS2011.Jun			
ARIMAモデル ^(注2)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)			
1. モデルのタイプ	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型			
2. 移動平均項数	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)			
3. ヘンダーソン 移動平均項数	13項	13項	13項	13項	13項			
4. 特異項の管理限界	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ			
予測期間	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月			

② 先行き判断

地域	北海道	東北	北関東	南関東	東京都	甲信越	東海	北陸
曜日調整 ^(注1)	LPYEAR	なし	なし	なし	LPYEAR	なし	なし	HOL2
異常値 ^(注1)	TC2011.Mar LS2014.Feb LS2014.Apr	TC2011.Mar LS2014.Apr	TC2011.Mar AO2014.Mar	LS2009.Mar TC2011.Mar LS2012.Dec LS2014.Feb LS2014.Apr AO2016.Jun	LS2003.Jun LS2009.Mar TC2011.Mar LS2012.Dec LS2014.Feb LS2014.Apr AO2016.Jun	TC2011.Mar TC2014.Feb AO2014.Mar	TC2011.Mar AO2014.Mar	LS2009.Mar TC2011.Mar LS2012.Dec LS2014.Feb LS2014.Apr
ARIMAモデル ^(注2)	(0 1 2)(0 1 1)	(0 1 0)(0 0 0)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(2 1 2)(0 1 1)	(0 1 0)(0 0 0)	(0 1 1)(0 1 1)
1. モデルのタイプ	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型
2. 移動平均項数	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)
3. ヘンダーソン 移動平均項数	13項	13項	13項	13項	13項	13項	13項	13項
4. 特異項の管理限界	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ
予測期間	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月
地域	近畿	中国	四国	九州	沖縄			
曜日調整 ^(注1)	なし	なし	なし	なし	なし			
異常値 ^(注1)	TC2011.Mar LS2014.Apr TC2014.Feb AO2014.Mar AO2014.Mar	LS2009.Mar AO2011.Mar TC2014.Feb AO2014.Mar	LS2009.Mar TC2011.Mar AO2014.Jan TC2014.Feb	TC2011.Mar LS2014.Feb LS2014.Apr AO2014.Mar	TC2003.Mar TC2008.Dec TC2011.Mar AO2014.Mar			
ARIMAモデル ^(注2)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)			
1. モデルのタイプ	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型			
2. 移動平均項数	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)			
3. ヘンダーソン 移動平均項数	13項	13項	13項	13項	13項			
4. 特異項の管理限界	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ			
予測期間	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月			

③ 水準判断

地域	北海道	東北	北関東	南関東	東京都	甲信越	東海	北陸
曜日調整 ^(注1)	なし	TD1NOLPYEAR HOL1	なし	なし	なし	TD1NOLPYEAR HOL1	TDNOLPYEAR	なし
異常値 ^(注1)	TC2003. Apr TC2011. Mar LS2014. Apr TC2018. Sep	TC2011. Mar TC2014. Apr	TC2011. Mar LS2014. Apr	TC2011. Mar LS2014. Apr	TC2011. Mar LS2014. Apr	TC2011. Mar AO2014. Feb	TC2011. Mar TC2014. Apr	TC2011. Mar TC2014. Apr
ARIMAモデル ^(注2)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)
1. モデルのタイプ	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型
2. 移動平均項数	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)
3. ヘンダーソン 移動平均項数	13項	13項	13項	13項	13項	13項	13項	13項
4. 特異項の管理限界	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ
予測期間	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月
地域	近畿	中国	四国	九州	沖縄			
曜日調整 ^(注1)	なし	HOL1	なし	なし	なし			
異常値 ^(注1)	TC2011. Mar LS2014. Apr	TC2011. Mar LS2014. Apr	LS2014. Apr	TC2011. Mar	AO2014. Apr			
ARIMAモデル ^(注2)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)	(0 1 1)(0 1 1)			
1. モデルのタイプ	加法型	加法型	加法型	加法型	加法型			
2. 移動平均項数	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×9)	Seasonalma= MSR(3×5)	Seasonalma= MSR(3×5)			
3. ヘンダーソン 移動平均項数	13項	13項	13項	13項	13項			
4. 特異項の管理限界	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ	下限1.5σ 上限2.5σ			
予測期間	12か月	12か月	12か月	12か月	12か月			

(注1) 異常値に関しては、X-12-ARIMA を用いた定量的な検出に加え、外生事象等を考慮している。

(注2) ARIMA モデルの次数選定は、AIC 等を基準に選定している。

(備考)

TDNOLPYEAR：日曜の数を基準として月曜から土曜の構成割合の変化を示し、かつ、閏年による2月の日数変動を考慮しない場合の曜日効果。

TD1NOLPYEAR：週末日（土日）の数を基準として平日と週末日の構成割合の変化を示し、かつ、閏年による2月の日数変動を考慮しない場合の曜日効果。

LPYEAR：閏年の調整をする変数で、閏年の2月は0.75、閏年以外の年の2月は-0.25、それ以外の月には0.0の数値が与えられている回帰変数。

HOL1：すべての土曜日を休みとし、さらに月～金における祝日を加えて休日数をカウントした日本型曜日調整の変数。

HOL2：HOL1に年末年始の休み、ゴールデンウィーク、お盆休みを加えて休日数をカウントした日本型曜日調整の変数。

TC：減衰の外れ値（temporary level change）。ある1時点のショック後、その影響が弱まっていく変化を除去するもの。

LS：水準変化（level shift）。ある1時点においてデータの性質が変化し、データに段差が発生する場合に対処する回帰変数。

AO：加法的な外れ値（additive outlier）。ある1時点の特殊変動を除去するもの。

【参考】 予測季節指数について

今回の季節調整による令和2年1月調査から令和2年12月調査の予測季節指数は次の通り。なお、全国の総合判断・家計動向関連・企業動向関連は、各分野別指数を各調査時の有効回答者数を用い加重平均をすることで計算されることに留意されたい²。

1 分野別

①現状

令和2年	小売関連	飲食関連	サービス	住宅関連	製造業	非製造業	雇用関連
1月	-1.4	-2.6	-2.2	-1.1	-1.5	-0.9	1.9
2月	0.6	-2.5	-1.2	1.4	-0.4	0.0	1.1
3月	1.1	3.3	3.7	2.0	0.2	0.8	1.3
4月	1.3	4.3	3.0	1.3	1.2	1.4	-0.5
5月	0.0	0.9	0.4	-1.2	-1.8	0.0	-0.9
6月	-0.6	-1.4	-1.7	0.4	-0.9	-0.1	-1.1
7月	1.0	-0.6	-0.2	-0.5	-0.1	0.2	-0.6
8月	-0.9	-1.0	-0.4	-0.4	-0.6	-0.6	-0.1
9月	0.0	-3.3	-2.1	-1.9	-0.5	0.4	-0.4
10月	-0.9	-3.0	-1.4	0.3	0.8	-1.1	-0.9
11月	0.9	0.5	0.3	-0.6	2.2	-0.8	-0.8
12月	0.3	5.5	1.7	0.3	1.3	0.5	0.7

②先行き

令和2年	小売関連	飲食関連	サービス	住宅関連	製造業	非製造業	雇用関連
1月	0.9	-0.2	1.4	0.7	0.7	1.8	1.3
2月	2.1	3.9	3.3	2.9	-0.3	0.9	0.5
3月	0.0	0.7	1.0	0.1	-1.3	-1.2	-1.4
4月	2.3	-0.9	0.4	0.8	0.7	0.3	0.1
5月	1.6	0.0	0.3	0.9	-0.2	0.8	0.3
6月	1.7	-0.5	-0.5	1.1	0.5	1.3	-0.5
7月	-1.2	-1.7	-0.4	-0.4	1.3	-1.4	0.8
8月	-2.0	-2.9	-1.6	-0.9	0.5	-1.2	-0.4
9月	-1.6	-0.6	-0.9	-1.2	-0.4	-0.7	-1.7
10月	-1.2	3.0	-0.2	-1.6	-0.1	-0.8	-1.1
11月	-0.7	2.1	-1.3	-1.1	-0.8	0.5	0.9
12月	-1.5	-2.9	-1.6	0.5	-0.6	-0.3	1.1

² 一部の系列は、閏年調整や曜日調整による補正の効果により季節指数の単年内の月次平均が0となっていない。

③水準

令和2年	小売関連	飲食関連	サービス	住宅関連	製造業	非製造業	雇用関連
1月	-1.4	-2.5	-1.8	-0.9	-1.4	-0.7	1.5
2月	-0.8	-2.6	-1.3	0.4	-1.5	0.2	0.4
3月	1.8	4.0	3.4	2.5	0.7	1.4	1.0
4月	1.3	2.8	2.7	0.8	0.1	1.2	0.2
5月	1.1	0.1	0.4	-2.3	-2.2	-0.7	-0.8
6月	0.5	-0.4	-0.8	1.6	-0.9	-0.2	-0.8
7月	1.1	-0.5	0.5	-0.6	-0.5	0.0	-0.3
8月	0.1	-1.1	0.0	-0.2	-1.8	-1.8	-0.3
9月	-0.8	-2.8	-2.3	-0.8	0.4	-0.1	-0.7
10月	-2.0	-2.7	-2.0	0.5	0.8	0.1	-0.6
11月	-0.8	-0.6	-0.4	-1.6	1.5	-0.2	0.0
12月	-0.1	6.3	1.7	0.4	2.4	0.7	0.4

2 地域別

①現状

令和2年	北海道	東北	北関東	南関東	東京都	甲信越	東海	北陸
1月	0.3	-2.3	-1.8	-1.2	-0.8	-2.5	-0.1	-1.3
2月	-2.5	-0.3	-0.3	-1.2	0.3	-1.6	0.3	-0.4
3月	1.4	0.9	1.1	1.5	1.2	0.7	2.2	1.5
4月	1.6	2.4	1.0	1.4	2.1	2.1	1.5	1.7
5月	0.5	0.1	1.3	0.5	1.3	0.8	-0.6	0.7
6月	1.5	-0.3	-0.1	-0.5	-0.9	-0.3	-0.6	-0.8
7月	1.2	1.0	0.0	-0.5	0.1	2.1	-0.7	-0.2
8月	0.5	1.1	0.3	-0.5	-1.4	1.3	-0.7	0.8
9月	-1.7	-0.6	-0.6	0.0	0.1	0.1	-1.1	-0.7
10月	-3.3	-1.7	-1.7	-0.7	0.0	-1.3	-1.2	-1.6
11月	-1.7	0.6	-0.6	0.1	-0.8	-1.2	-0.5	-1.0
12月	0.3	0.1	1.4	0.9	0.7	-0.1	1.5	0.9

令和2年	近畿	中国	四国	九州	沖縄
1月	-0.8	-1.0	-1.2	-3.1	-0.2
2月	0.1	1.3	0.9	-0.2	1.4
3月	2.2	1.8	2.6	1.8	5.3
4月	2.0	1.2	1.5	2.6	0.4
5月	-1.0	-0.2	-2.0	-0.4	0.2
6月	-0.7	-0.5	0.1	-1.7	-2.6
7月	-0.4	0.4	0.0	-1.5	-0.6
8月	-0.1	-1.5	-0.4	-1.4	-0.8
9月	-1.3	-0.4	-1.0	1.2	-0.1
10月	-1.8	-1.7	-1.5	0.9	-0.7
11月	0.3	0.4	-0.3	1.3	0.3
12月	1.4	1.1	1.2	1.0	-2.7

②先行き

令和2年	北海道	東北	北関東	南関東	東京都	甲信越	東海	北陸
1月	2.3	0.6	0.3	0.8	0.9	1.2	1.5	2.0
2月	3.8	1.8	0.6	1.9	3.9	3.8	0.8	4.3
3月	1.6	0.6	1.1	-0.6	-0.6	1.7	-1.0	1.6
4月	2.3	0.6	1.9	0.3	-0.3	1.3	0.8	0.6
5月	1.8	0.9	1.7	0.8	1.0	0.7	0.2	1.1
6月	2.2	1.0	0.5	0.4	0.1	0.3	0.4	-1.4
7月	-1.4	-0.8	-0.8	-1.1	-0.8	-1.4	-0.8	-0.4
8月	-2.4	-1.7	-3.1	-1.2	-1.8	-1.8	-1.5	-0.4
9月	-5.3	-1.4	-1.2	-1.4	-1.2	-2.0	-0.5	-2.7
10月	-3.6	-1.4	-1.3	0.1	0.3	-1.8	0.0	-1.0
11月	-1.3	-0.4	0.6	0.0	0.1	-1.2	0.1	-0.7
12月	1.1	0.2	-0.4	0.1	-0.7	-0.8	0.0	-1.5

令和2年	近畿	中国	四国	九州	沖縄
1月	1.0	0.4	2.2	0.1	1.2
2月	0.7	2.1	2.6	1.2	2.6
3月	0.2	-0.2	-2.4	-1.5	1.0
4月	1.1	1.1	2.5	0.5	0.3
5月	-0.3	0.3	-0.3	0.6	-0.6
6月	0.6	-0.2	0.2	-1.2	-0.3
7月	-2.0	-0.3	-0.6	-0.1	0.2
8月	-3.0	-1.5	-1.8	-0.3	-2.4
9月	-1.0	-1.2	-0.9	0.7	-1.8
10月	1.3	0.1	-0.6	0.6	0.7
11月	2.3	-0.1	0.5	0.6	-0.9
12月	-0.8	-0.4	-1.4	-1.2	-0.2

③水準

令和2年	北海道	東北	北関東	南関東	東京都	甲信越	東海	北陸
1月	-0.5	-2.1	-1.6	-0.3	-0.2	-2.3	0.3	-1.8
2月	-1.3	-1.4	-1.3	-1.5	-2.2	-0.2	0.3	-0.3
3月	-0.5	1.0	0.8	2.3	1.4	-0.7	2.5	1.7
4月	-0.3	2.2	0.6	1.2	2.1	1.5	1.3	1.5
5月	0.6	-0.1	0.3	0.2	0.5	0.1	-1.7	-0.1
6月	0.4	-0.6	0.6	-0.4	-0.6	-0.9	-0.3	-0.7
7月	2.4	1.2	0.5	-0.1	0.6	1.6	1.0	0.2
8月	0.2	1.6	0.1	-1.1	-1.1	1.4	-0.8	0.5
9月	-0.2	-0.1	-0.1	-0.1	-0.1	-0.2	-2.2	-0.2
10月	-1.1	-1.2	-0.9	-0.8	-0.7	-0.7	-1.5	-1.2
11月	-0.8	-0.2	0.1	-0.2	-0.4	0.5	-0.4	-1.2
12月	1.3	0.1	0.8	0.7	0.6	0.3	1.5	1.5

令和2年	近畿	中国	四国	九州	沖縄
1月	-0.8	-0.3	-1.5	-3.1	-1.2
2月	0.1	0.4	0.3	-0.9	0.1
3月	3.0	1.3	3.0	2.4	3.5
4月	2.0	1.3	2.1	1.8	1.5
5月	-0.6	1.2	-2.0	-0.3	0.1
6月	-0.5	-0.5	-0.6	-0.6	-1.5
7月	-0.5	-0.1	1.1	-0.5	-0.6
8月	-0.2	-1.0	-0.3	-0.8	-0.4
9月	-1.3	-0.4	-1.1	0.0	0.7
10月	-2.2	-2.5	-1.7	-0.3	-0.1
11月	0.0	0.4	0.8	1.2	-1.6
12月	0.8	0.5	-0.2	1.0	-0.7